

# 黒田庄まちづくり協議会より 〈令和元年度事業の取り組み〉

第168号5月

## 地域交流部会

### 1 西脇市・黒田庄夏まつり(第42回にしわき市・黒田庄夏まつり)

夏まつり本番までに実行委員会を3回開催して準備を進めていましたが、台風10号の影響により夏まつりを中止しました。

### 2 黒っこふれあい広場利活用

12月25日(水)に第9回黒田庄軽トラ市を旧黒田庄町役場跡地で開催し、9店のマーケット出店(軽トラ出店、テント内での出店)や子どもを対象にしたバルーンアート、わた菓子、ポップコーン、福引きを行いました。また、G・G(ゴールドギャップス)によるバンド演奏もありました。



テントでの販売



バルーンアート



バンド演奏

### 3 交流カフェづくり

交流カフェについては、黒田庄まちづくり協議会の活動費の助成を受けて、喜多自治会の「住民カフェ“喜多っ亭”」、津万井自治会の「津万井カフェ」、小苗自治会の「小苗夢カフェ」を実施しました。

### 4 生涯学習・スポーツの振興、人権学習の推進

黒田庄まちづくり協議会の構成団体である人権のまちづくり協議会主催の人権講演会・研修会に参加しました。

## くらし安心部会

### 1 福祉送迎車運行事業

身体状況により、西脇市コミュニティバス「つくしバス」の利用ができない高齢者及び障害者の生活支援のため福祉送迎車の運行を実施し、延べ254人の利用がありました。

### 2 防災体制づくり

7月26日(金)に各集落の区長・民生委員・防災担当什長・消防委員などの出席により地区防災計画改定連絡会を開催し、西脇市役所から地区防災計画等の作成について説明を受けました。

そして、計画(案)の作成準備、計画(案)の作成、災害時要援護者個別支援計画作成、計画の完成、集落内に計画書の配布、防災訓練の実施といったスケジュールで取り組みました。

### 3 防犯体制づくり(子ども見守り活動の推進)

今年度は、黒田庄子ども見守り活動実施中ののぼり旗と子ども見守り隊パトロール中のマグネットステッカーを作成し、のぼり旗は町内の通学路等の危険箇所



車両用マグネットステッカー

(2ページへ続く)



編集・発行  
黒田庄まちづくり協議会  
西脇市黒田庄町前坂2140番地  
Tel. 28-2121  
令和2年5月15日発行



### 黒田庄地区の人口

(R2.5.1現在)

男 3,205

女 3,418

計 6,623

世帯数 2,630

人口前月比 (-4)

(2)

けて集落内を巡回しました。また、福祉送迎車を青色パトロールカーと兼ねて毎週水曜日・金曜日の下校時間に合わせて楠丘校区・桜丘校区の通学路のパトロールを行い、見守り活動を強化しました。

#### 4 高齢者等の健康づくり(インドヨガ教室)

インドヨガ教室を毎週木曜日の午後7時30分から黒っこプラザ大ホールで開催しました。心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎが得られ、健康と美容に効果があるとして女性に人気で、毎回約20名の方が受講されました。

### 観光・特産部会

#### 1 黒田庄駅舎「あつまっ亭」周辺の活性化

##### (1) あつまっ亭感謝祭

11月17日(日)に黒田庄駅舎「あつまっ亭」で、『あつまっ亭感謝祭』を開催し、朝市、餅つきイベント、ぜんざい・豚汁・わた菓子・ポップコーンの振る舞い、飲み物の販売、虹の会工房の樽太鼓演奏を行いました。また、今回のイベントには兵庫県立大学の学生にもお手伝いをしてもらい、工作体験として割りばし銃を製作し、的あてゲームで子どもたちと一緒に楽しみました。



会場の様子



餅つき



虹の会工房による樽太鼓演奏



兵庫県立大学生による割りばし銃作り

##### (2) 移動朝市

11月4日(月・振替休日)の大山記念病院健康ふれあいフェスタ、11月10日(日)の官兵衛まつり、12月25日(水)の黒田庄軽トラ市に移動朝市として、地元野菜などを販売しました。

##### (3) 兵庫県立大学生との連携

今年度に兵庫県立大学生のコミュニティビジネス班が黒田庄地区に入り、黒田庄駅に隣接している西脇市黒田庄交流拠点施設「あつまっ亭」をコミュニティカフェとして生まれ変わらせることを目的とし、黒田庄まちづくり協議会役員と一緒にワークショップの開催、「あつまっ亭」の喫茶部分などの清掃を行いました。

「あつまっ亭」のカフェ運営や定期的なイベントを開催することで、地域の交流スペースとして活用する。加えて、地域外に住む人々に黒田庄地区の良さを知ってもらうことを目標として、「あつまっ亭」の活性化に向けた行動計画の提案がありました。



ワークショップ



喫茶室の清掃



ロータリーの清掃

#### 2 観光レクリエーションゾーンづくり

12月15日(日)に黒田庄まちづくり協議会委員と黒田庄まちづくり協議会構成団体の野外活動協会と合同で観光レクリエーションゾーンづくりの一環として、白山・妙見山登山道の整備(雑木等刈取り)を行いました。また、10月30日(水)には、登山道整備にかかる事前の現場確認及び登山道目印設置を行いました。



# 虹の会工房

就労継続支援B型事業所&生活介護事業所



1袋500円  
(税込)

お楽しみセット注文受付中～☆  
中に入っているお菓子は届いてからの  
お楽しみです！！  
(色々な種類の菓子  
4～5個入っています)

季節やイベントに合わせたラッピングのお菓子  
セットを随時注文受付中です！！  
出来上がり次第毎週金曜日に配達致します。  
月曜日～水曜日までのご注文で、当週金曜日に  
配達可能です。  
木曜日以降のご注文の場合、翌週金曜日の配  
達となります。  
たくさんのご注文お待ちしております。

ご不明な点がございましたら  
ご連絡ください。  
TEL 0795-28-5128

マスクをしよう



## <黒田庄こども園ニュース>

### <新型コロナウイルス>

新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大によって、新入園児親子だけの『入園式』から1ヶ月余りが過ぎました。(例年なら、入園式と同時に対面式も行うのですが…)

例年の年度当初は、保護者の皆さんから離れにくい園児の泣き声。集団生活に慣れない泣き声等、子どもたちの元気な??声が聞こえてくる園生活ですが…、今年はさみしいかぎりです。

「少し慣れたかなあ。」と、ゴールデンウィーク前に職員間で話をしながら、ゴールデンウィークが明けると「また、一からかも。」と、気持ちを入れ替えながら教育・保育にあたっていたこれまでが、今年は全く違う。 **当たり前の日々がこんなにありがたく思えるのは…。**

緊急事態宣言が発令され、市内のこども園でも、4月15日(水)より、医療従事者や社会の機能を維持するために就業を維持することが必要な保護者、ひとり親家庭などで仕事を休むことが困難な方のお子様等、教育・保育が必要な場合の対応を【限定開園】をしながら続けてまいりました。

この間、いろいろな思いはありまじょうが、命を守ることを第一に、感染症の拡大リスクをできる限り回避するために、多くの方々の努力が今も続いております。

5月6日(水)までの緊急事態宣言が31日まで延長となり(解除が早くなるかもしれませんが…)、平常な毎日は、まだまだ戻ってきません。山中先生もおっしゃられているように、ウイルスとの闘いではなく、共存感もありません。

医療と経済等、いろいろな面から考えると本当に難しいですが、大切なのは【命】です。経済的な支援をしっかりしながらも、思い切った措置をとることが大切ではないかと思ひます。

(4)

## 医療従事者へ巻きずしの差し入れ <黒っ娘おばんざい>

去る4月27日(月)に西脇市立西脇病院を訪れ、全国で新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、市民の命や健康を守るために懸命に働く医療従事者を応援しようと、黒っ娘おばんざいが西脇病院と西脇市多可郡医師会に、特性の巻きずし100本を贈りました。



巻きずしを医療従事者へ差し入れ  
(西脇市立西脇病院にて)

忙しい時間のちょっとした合間にでも、さっと食べれるもの…。巻きずしならそれが出来るのではないかと考えられた黒っ娘おばんざいのメンバーたち。

当日西脇病院を訪ねた代表の上月さんらが、「病院で頑張っておられる方々へ応援する気持ちを届けたいと思いました。」と話す中、岩井病院長は「地域の皆さんに支援していただいてうれしい。頑張ろうという気持ちが湧きます。」と謝辞を述べられました。

巻きずしは、手軽に食べてもらいやすいように、1口サイズにカットして、1本ずつパック詰めされています。

当日は、早朝から調理に取り掛かり、「黒っ娘巻き」「七色巻き」の2種類の巻きずしを準備されました。



岩井病院長と話す黒っ娘おばんざい

### <黒っ娘おばんざいからみなさまへ>

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、黒っゴブラザでの毎週水曜日の巻きずし・惣菜の販売をお休みさせていただきます。



毎週楽しみに、ご利用していただいております。ご不便をおかけして申し訳ありません。

今は我慢のとき！

咳エチケットや手洗い等に注意して、お過ごしください。

新型コロナウイルス感染症が収束し、以前のようにみなさまとお会い出来る日を楽しみにお待ちしております。



4月28日(水)の神戸新聞  
北播面にも掲載されています。

### 編集後記

先日、夕方に5歳と2歳の孫が「じいじ、グラウンドに行こう」と言ったので、一緒にグラウンドに行きました。私はベンチに腰掛けて様子を見てみると、小さな子どもはブランコ・滑り台・砂遊び、小学生とその保護者はドッチボール、中学生はキャッチボールなどして楽しく遊んでいました。また、昼間は高齢者がゲートボール・グラウンドゴルフを楽しんでおられる。

この様子を見てると新型コロナウイルスはどこかへ消えていくような気がしています。

Y. I